

わたしたちキッズドアは、貧困に苦しむ日本の子どもたちの社会へのドアを開けるべく、多くの大学生・社会人ボランティアと共に、子どもの教育支援を展開しています。
2020年には、困窮家庭への食料や情報提供、就労支援もスタートしました。



2021年度活動実績



生徒数合計

1,872 人

4,914 回

年間学習会開催回数



ファミリーサポート物資&
情報&就労支援対象者数

拠点数
64 箇所

19,793 人



コロナ禍で困窮する家庭に物資・情報・就労支援を実施



情報支援

給付金等コロナ関連支援情報、奨学金情報、他団体の支援情報などを**LINE**で提供

奨学金セミナーやオンライン親子イベントなども実施



物資支援

食料の他、文具、ランドセル、スマートフォン等を提供
のべ18,345人



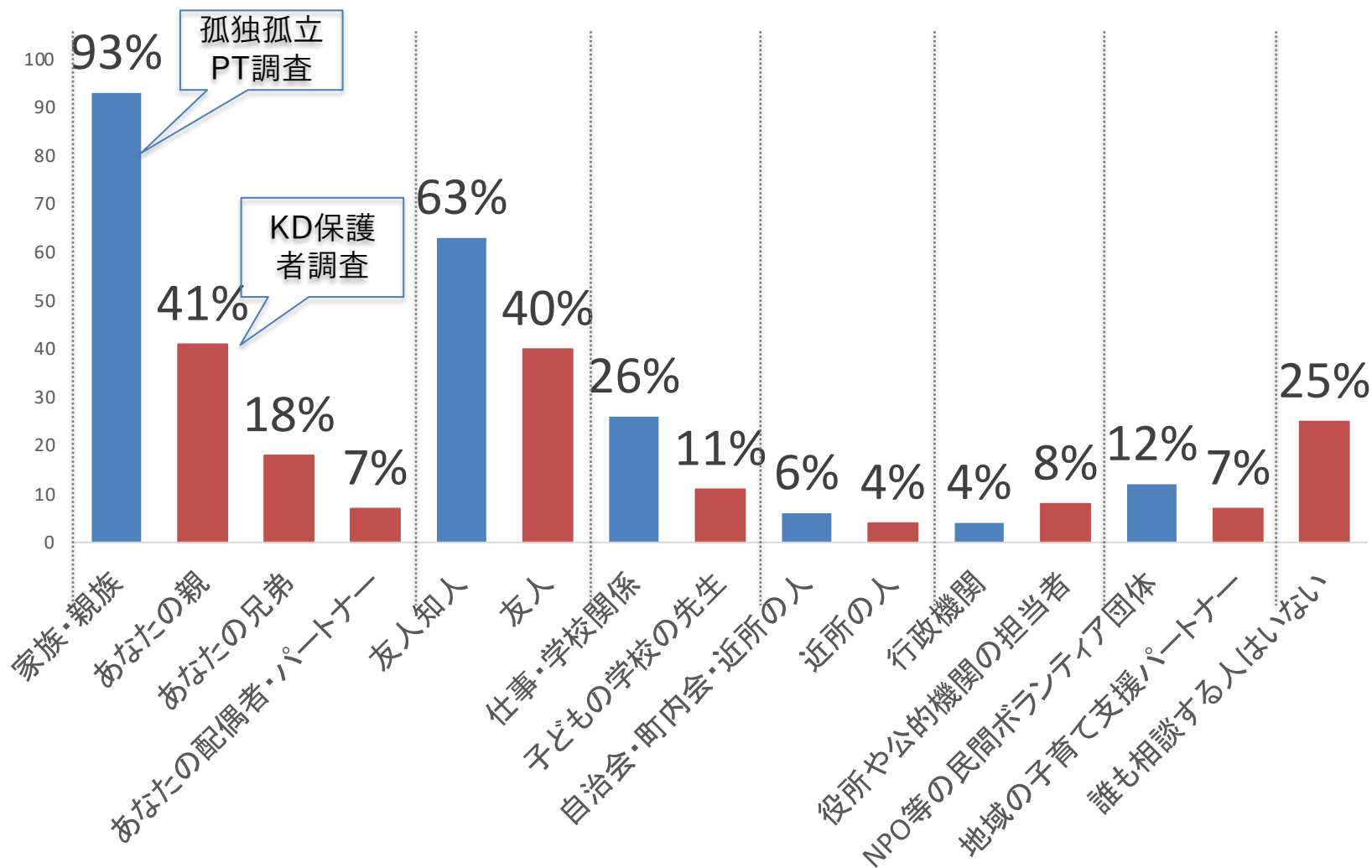
就労支援

オンラインによるPCスキル研修、検定試験費の補助、個別相談を実施
のべ523人



不安や悩みの相談相手

孤独孤立PT と困窮子育て家庭（キッズドアファミリーサポート）の比較



こんにちは。たくさんの食糧品を送っていただき
本当にありがとうございました。
ひとりで2人の見子を育てていくことになり
時に不安でつぶれそうになります。
何度も夕摩川にとびこもうと思いました。
周りに親や親戚もいないので頼れる人が
いません。
友人は「タチが悪い」と思っていましたか
親友とよべる友達はいないのかも
ひとりで親になって感じました。
それなのに全然知らない私たち家族に
食糧を送ってくれ、こんなあたたかなご支援に
涙が出ました。 コロナによって仕事もきびしく
不安しかありませんか？子どもたちだけは何とか
守っていきます！！本当にありがとうございました。

ありがとうございます



【2021・2022
年末年始緊急食料支援】
感想やメッセージを



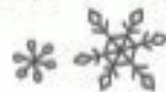
キッズドアのみなさまへ

いつもたくさんの食べ物と

日用品なども送ってくれてありがた
ございます。

今年は、ママ いろいろ家族全員
コロナになってしまったので、
びんぼうなのに、お金がたくらん
必要になってしまいました。

ママが今、3つお仕事をし
けどお金がまた足りないみたい



KIDSDOOR
NPO法人 キッズドア



おなかいっぱい、ごはんが
たべられて、とてもうれしいです。

キッズドア 夏休みの支援等に関する緊急アンケートに寄せられた声

期間： 2022年6月10日～6月14日12:00迄

対象： 困窮子育て家庭（日本全国・ひとり親家庭率93%・世帯所得200万円未満57%）

回答者数：1,386人（回答率52.6%）（対象者数：2,634人）

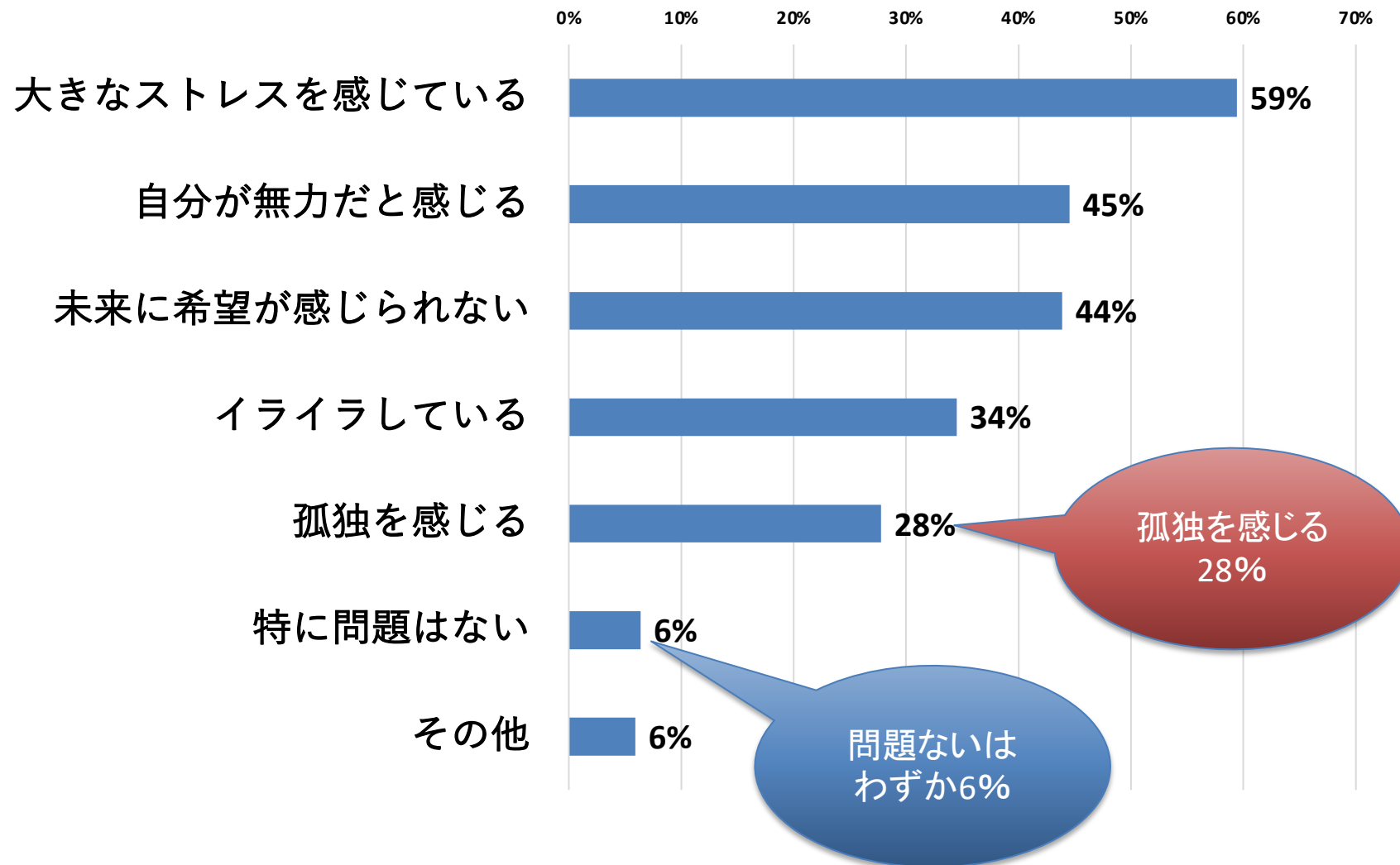
まだ物価高騰は続きそうな状況の中、夏に必須のエアコンの電気代、食品の高騰で魚は高く買って買えなくなりました。100グラム68円の豚こま切れ肉と、鶏むね肉のみです。厳しいです。不安です。仕事も見つからない状況がずっと続いていて正直何度も死にたくなりました。生きにくい世の中に生まれてきたことを悔やみます。

キッズドア 夏の緊急食料支援のCF 6/20

<https://congrant.com/project/kidsdoor/4905>



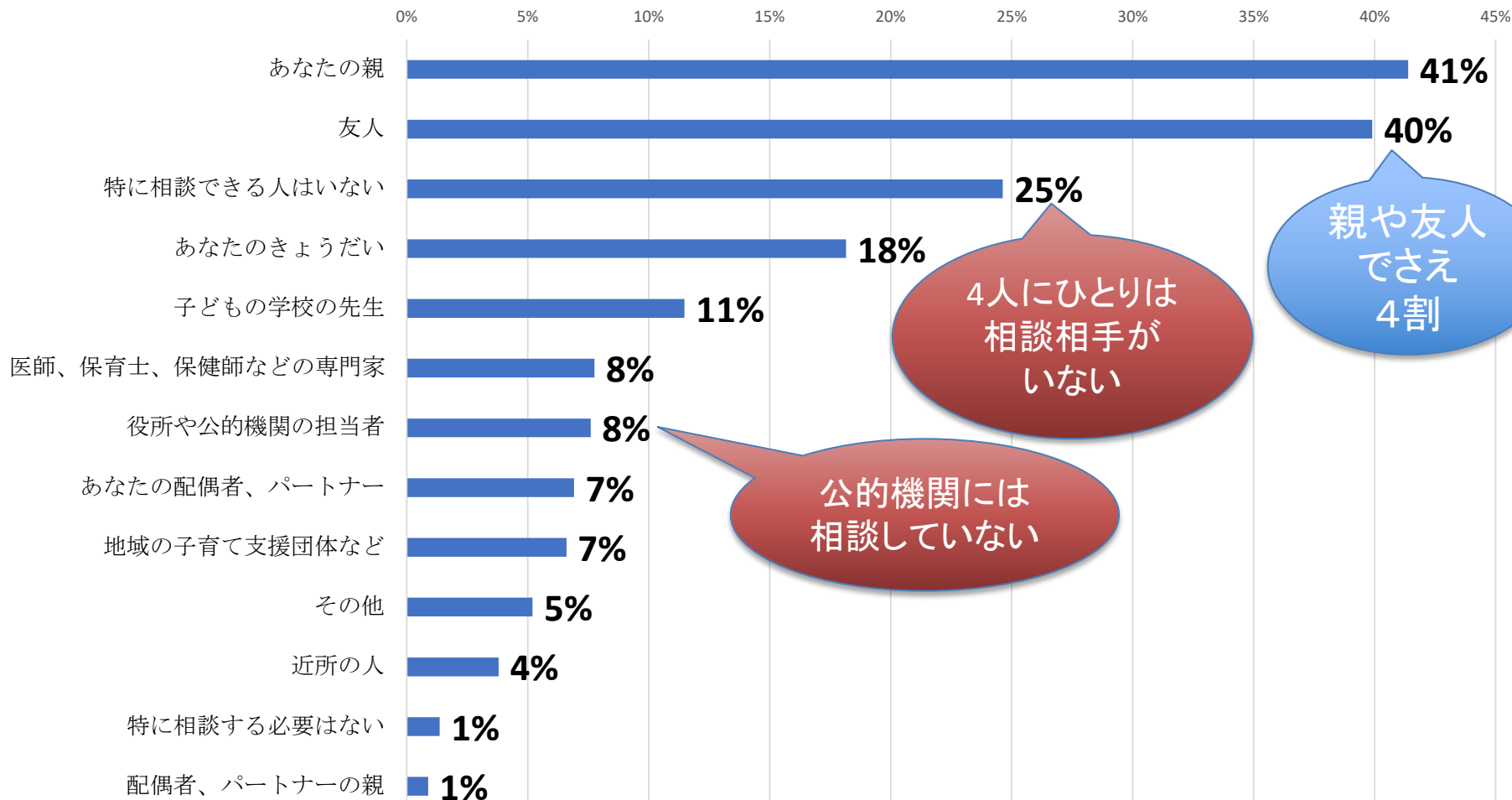
現在のご自身の気持ちについてあてはまるものを選んでください



調査期間2022/1/26-2/15 n=1725

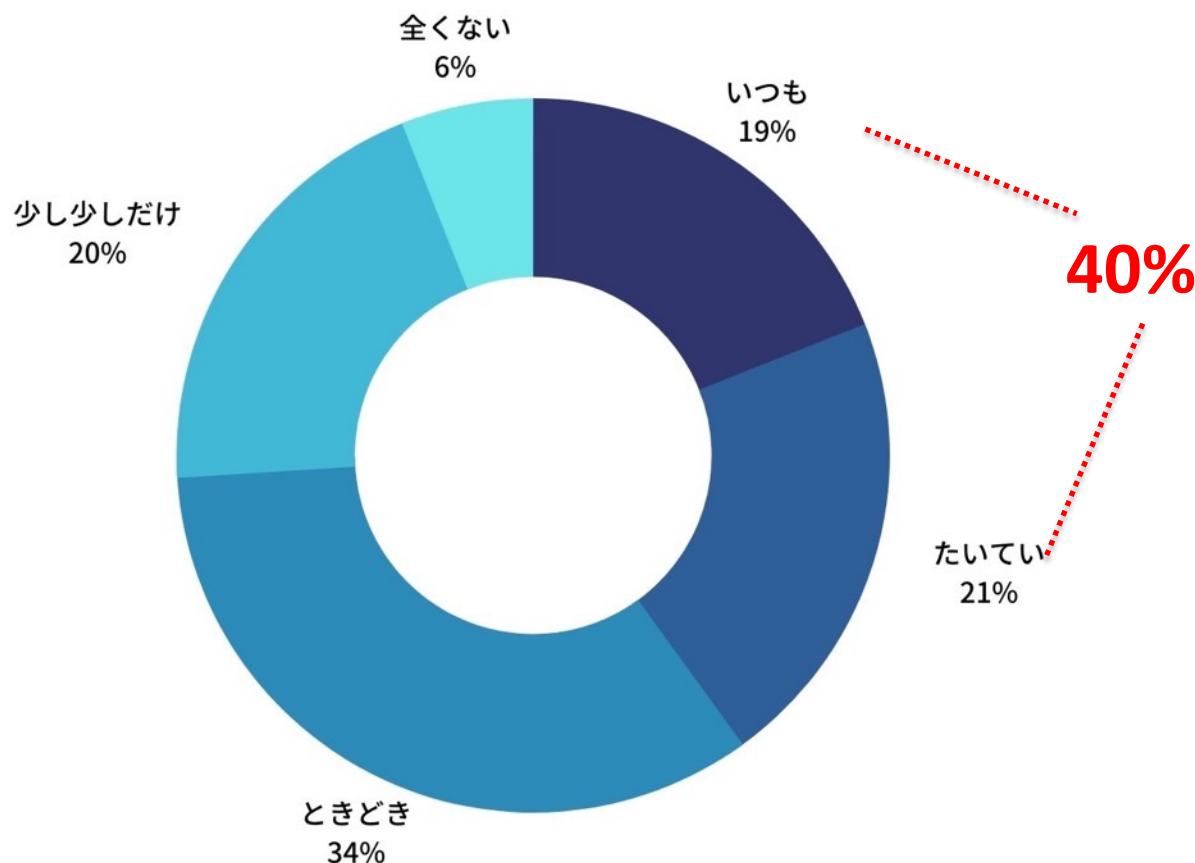
相談相手できる方はいですか？（調査期間:2021/11/29-12/6 N-2501）

n=2501 現在、育児や子育てについて相談できる方はいですか。当てはまるもの全てを選んでください。



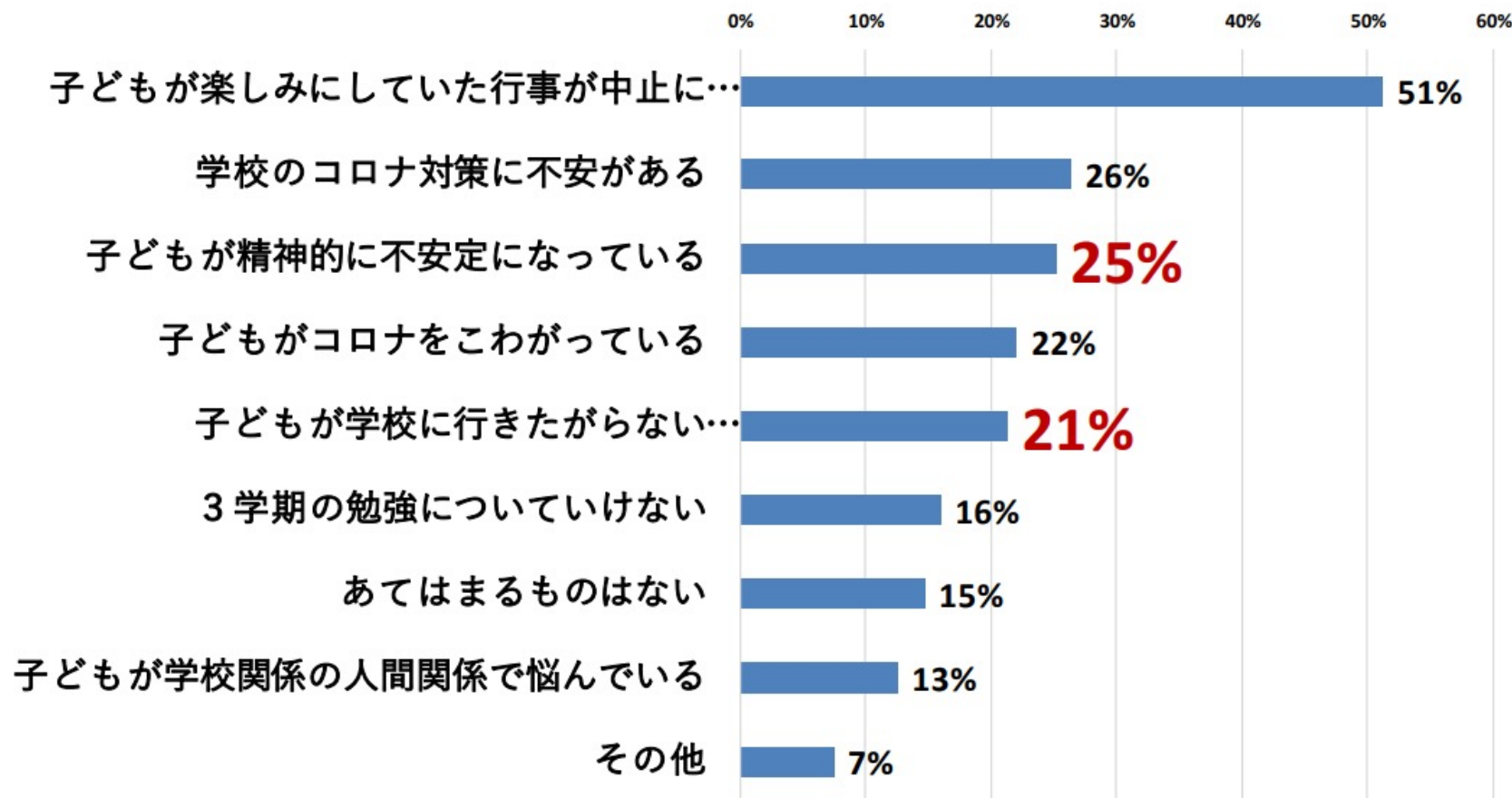
精神的にマイナスの状況がどの程度生じているかを尋ねたところ、例えば「気分が沈み、何が起こっても気が晴れないように感じましたか」で「いつも」と回答した割合が約2割となった。

Q 気分が沈み、**何が起こっても気が晴れない**ように感じましたか？

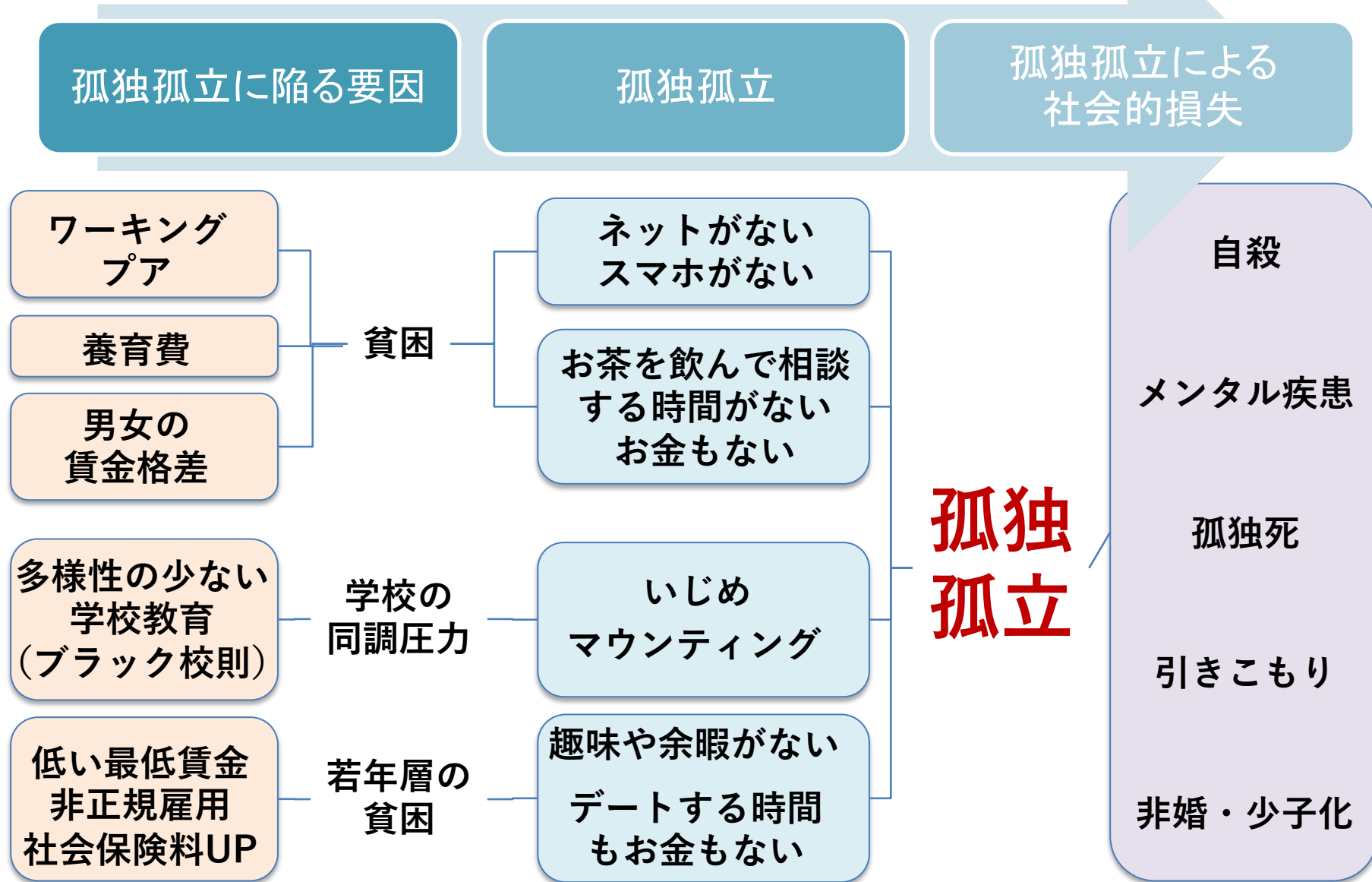


子どもにも悪い影響が出ています

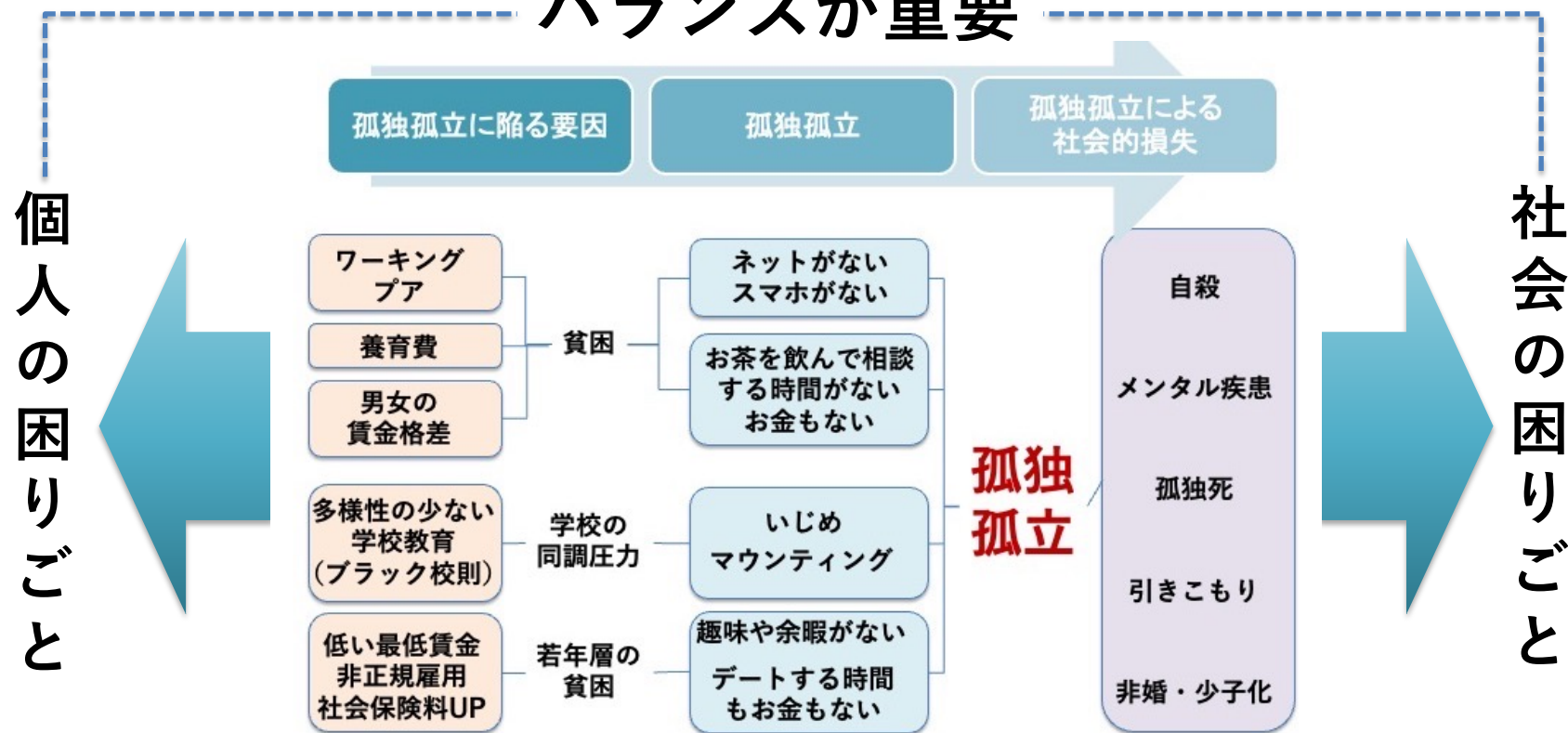
コロナ禍が長引く中、冬休み明けからお子様の変化はございましたか？



調査期間2022/1/26-2/15 n=1725



バランスが重要



孤独孤立を解消するためには、孤独孤立に陥る要因をなくしていくことが重要

安易な「孤独孤立を無くそう！」スローガンに陥らないように
様々な施策の効果・成果を科学的に検証し個人と社会の幸せを
両立させていく司令塔に